

あなたと町政を結ぶ



# 議会だより



身延山開闢会「御入山行列」  
(撮影:フォトリーダー 望月豊昭さん)

2015  
Gikai Dayori  
MINOBU  
No.43

6月定例会

■ 町民と議員との懇談会 .....	P.2 ~ 4
■ 町長行政報告 .....	P.5
■ 追跡 .....	P.6
■ 質疑応答 .....	P.7
■ 議案に対する賛否 .....	P.8
■ 一般質問 .....	P.9 ~ 15
■ 委員会レポート .....	P.16 ~ 17
■ 表彰・組合議会等 .....	P.18
■ モニター通信 .....	P.19
■ おじゃまします .....	P.20

# 地域住民の声を聞く



「膝を交えて意見交換」

## 下部地区

\*とき 平成27年5月23日(土)

午後7時30分から午後9時30分

\*会場 下部地区公民館 古閑分館

\*参加者 計40人

(町民26人、議員13人、事務局1人)

## 質疑応答

Q1 一般会計27年度予算において7.9%減の主な要因と金額の差は。

(古閑地区 男性)

A1 25・26年度継続事業の防災行政無線デジタル化更新事業終了による消防費等で約7億2300万円の減額である。

Q2 「町の中央へ中学校を」との意見書提出にもかわらず、大規模改修に至った理由は。

(久那土地区 男性)

A2 昨年12月に統廃合が可決されたため、委員会では改修を急いで行う必要があるとの理由である。

Q3 中央に学校を建設してほしいとの意見書を出しながら、大規模改修に賛成した理由は何か。

(地区 女性)

A3 中学校視察により、床・壁など損傷が甚だ激しいことが見て取れた。このような古い学校で勉強させるのは忍びないとの理由で賛成した。

## 提言・意見・要望

○「町の中央へ中学校を」と提言した議員は筋を通すべきではないのか。

(下部地区 男性)

○住民からあがった請願を採択しながらいまだに効果が出てないが、何とかしてもらいたい。また、議員はそれに違和感を覚えてほしい。

(地区 男性)

○農業用水の件、町は災害時の補助についてまちまちな回答をしている。そのようなことがないように教育してほしい。

(下部地区 男性)

○議会から町の中央に学校ができるまでの救済処置として、区域外就学を認めてもらえるよう町教育委員会へ働きかけていただきたい。

(地区 男性)

○国道300号から3キロメートルと最も近い中富インターへ、災害に強い道路設置を推進して頂きたい。

(下部地区 男性)

○長年要望している市之瀬三沢間のトンネル開通に向け、強く推進されたい。

(地区 男性)

# 町民と議員との懇談会



「地域住民との対話集会」

## 身延地区

\*と き 平成27年5月24日(日)

午後7時30分～午後8時50分

\*会 場 身延町総合文化会館

\*参加者 計23人

(町民8人、議員13人、事務局2人)

## 質 疑 応 答

**Q1** 副町長を廃止した町長が、今年度から副町長を置くのはどんな理由か。県職員で町外からの採用だが、身延の事が分かるのか。今の役場職員の中には適任者がいなかったのか。

(下山地区 男性)

**A1** 今年度中に総合戦略の策定に向けて県に適任者派遣を希望したところ、旧下部町出身で本町とは縁があり、市町村課長であった望月幹也氏が選任された。職務身分的に副町長が合致するということが理由である。今の役場組織体制では人員的に無理と判断し県に派遣依頼したと聞いている。

**Q2** 中部横断道開通に伴い、身延山ICから身延山への観光客の交通量が増加すると思うが、対策は考えているか。

(下山地区 男性)

**A2** 門内地区では、身延山や関係機関と協議を進め、昭和通りの拡幅の検討、本通りでは電線の地中化工事が進んでいる。

**Q3** 観光客の集客対策として旅行業者とのタイアップ、バスツアー等を積極的に企画したらどうか。

(豊岡地区 男性)

**A3** 過去に企画した事があるが継続しなかった。2年前から身延山・七面山トレイルランを実施し、昨年は全国から500人、内200人が宿泊した。町民の皆さんからも企画案を聞きたい。

## 提 言 ・ 意 見 ・ 要 望

○下山地区に計画されているバイパスの空き地スペースに水素の中継・供給基地として利用したらどうか。

○他町では果樹園地帯に太陽光発電設備の転用が増えている。本町でも休耕地の有効活用を考えたらどうか。

(下山地区 男性)

○懇談会で町民多数のいろいろな意見が多く出れば、町の為に有効な意見も多く聞かれると思う。多くの町民が出席するように工夫を願う。

(大河内地区 男性)

○懇談会の日曜開催は考えたほうが良い。明日、仕事だと思うと足が重くなる。

(豊岡地区 男性)

○クラフトパークは、都会の人にとって魅力ある施設だと思うので、新宿からの高速バスの停留所の設置を希望したらどうか。

(大河内地区 男性)

○観光客誘致も大事だと思うが、身近な身の回りの問題の対応も考えてほしい。

○中部横断道工事で山林伐採が進み、山の保水力が弱くなり、大雨による土石流が心配されるので、防災対策を考えてほしい。

○町への区要望の対応件数が少ない。しっかり見ているのか心配になる。

○県道和田峠の降雪時の対応策を考えてほしい。

(大河内地区 男性)

# 町民と議員との懇談会



「活発な意見交換」

## 中富地区

\*とき 平成27年5月30日(土)

午後7時30分から午後9時30分

\*会場 中富地区公民館 大須成分館

\*参加者 計39人

(町民24人、議員13人、事務局2人)

## 質疑応答

**Q1** ふるさと納税のお礼をもっと検討した方が良い。

(静川地区 男性)

**A1** 地域商品に加えて、身延町の一部施設が利用できる無料券をお礼として送っている。

**Q2** 23年身延地区の議員との懇談会で、22年度決算の有害鳥獣の捕獲奨励金が2万円から1万5千円に減額された理由は。

(静川地区 男性)

**A2** 議会だより№43号「追跡」により報告する。

**Q3** 27年の有害鳥獣の捕獲奨励金はどうなっているか。

(静川地区 男性)

**A3** 当初予算で860万円計上してあるが状況により補正計上する。

**Q4** 身延中学校の改修をすると言っているが新中学校を建設するという話はどっになっているのか。

(静川地区 女性)

**A4** 町の中央へ新中学校建設促進の為に27年6月に新中学校建設委員会を立ち上げ検討に入る。

## 提言・意見・要望

○有害鳥獣を捕獲してそのまま放置すると罰せられるので、処理施設を作るとか他町の施設へ持ち込めるようにしてほしい。

○峡南衛生組合に持ち込みを無料にして、土日にも搬入できるようにしてほしい。

○有害鳥獣を減らすには猟友会にもっと補助するしかない。

○議員懇談会をもっと細かい地域で実施してほしい。

○懇談会で議員の活動報告を、この町をどのようにしたいのか聞きたい。

○魅力ある身延町にするためにプロジェクトチームを作って検討すべき。

○西鳴と静川地区では六郷中学校への越境通学を新中学校が出来るまで許可してほしい。

○不登校の生徒が何人かいるのを教育委員会は把握しているのか、学校に話をして先に進まない。学校教育に対して保護者の意向がくみ取れていない。議会はこれらを見直すように働きかけをして欲しい。

○町の活性化について議員がどのように考えているか聞きたかった。

# 町長行政報告



望月仁司 町長

## 迫る厳しい財政状況

## 徹底した節減合理化を図る

### ●地方交付税について

地方交付税が減額される中、合併の特例措置である交付税の合併算定替えが今年度で終了し、27年度からは総額約10億円が段階的に減額される。

目の前に迫った厳しい財政状況、町税等の一般財源の積極的な確保策を講じ、経費全般について徹底した節減合理化に努め、効率的で持続的な財政運営を行ってまいります。

### ●26年度一般会計・特別会計決算処理について

26年度一般会計及び会計の決算処理が、5月末日付けで行われ、全会計において黒字決算となり、26年度における会計事務が良好に完結したことをご報告申し上げます。

### ●総合戦略策定業務の状況について

総合戦略策定業務の状況については、5月11日に策定委員に委嘱状を交付しました。

委員は、公簿による委員3人と各種の業種から幅広い年代層の17人の合計20人で構成され、今後、策定委員会の皆様の意見を集約して5年間の総合戦略を策定していただきます。

また、町民の皆様からの意見等を集約することを進めて参りますが、アンケート調査や学生・生徒の皆様の意見等も聴取して行く計画であります。

### ●身延町総合教育会議について

本年4月から地方教育行政

の組織及び運営に関する法律が改正され、総合教育会議を設けるものです。

会議は町長が主催することになり、5月25日に第1回身延町総合教育会議を開催し、事務局から教育大綱・教育振興基本計画の策定についての説明があり、大綱の策定については首長と教育委員会とで協議・調整し、首長が策定することを確認。

教育振興基本計画については、教育委員会において本年9月を目途に策定する旨の説明がありました。今後、両計画ともこの総合教育会議において協議、調整し策定していくことを確認しました。

## ●「大綱の策定に関する会議」とは、

- ・「教育を行うための諸条件の整備」
- ・「教育振興を図るための重点的に講ずべき施策」
- ・「児童生徒等の生命身体に係る緊急の場合に講ずべき措置」

などについて協議・調整を行うための会議と位置づけられております。

# 追跡

## あの一般質問

### どうなった!

議員の質問への当局の対応、地区懇談会での議員への質問に対する回答はどのようになっているのか!

#### ●地域資源を生かした町づくりは (平成23年9月議会)

質問者:野島俊博議員

問

地域の防災面や河川敷への発電システム導入を考えた場合、富山橋西から富士川右岸下流へ堤防を築き、水害のリスクを更に低減するとともに、河川敷利用を可能とし、地域に密着した活用が考えられるが。

答

国交省では、平成18年9月に富士川系の河川整備計画を作成している。今後、富山橋右岸下流への盛土および防護用の護岸の計画があると聞いているが、範囲や整備日程は未定である。

その後

- 建設課より説明 (平成27年6月) 全員協議会内容:①連続堤防の整備  
②連続堤防の背面(川裏)に盛土の整備  
③盛土上面に一般道を整備
- 盛土や連続堤防の工事は、中部横断道の進捗に合わせ、平成29年度の完成予定。
- 盛土上面の道路は、工事期間中は工事用道路として使用するため、一般道としての整備は、盛土や連続堤防の工事が完了した後、速やかに工事を行う予定。



「国道300号 富山橋西詰から下流富士川右岸」

#### ●町民と議員との懇談会 (平成27年5月30日開催、中富地区懇談会での質疑)

問

平成23年11月18日身延地区懇談会で、「有害鳥獣駆除奨励金が2万円から1万5千円に減額された」とあるがどのようになっているのか。

答

調査し、議会広報「追跡」で回答する。

その後

- 平成22年度より1万5千円に減額された。県の補助対象金額を考慮しての引き下げで当時、猟友会にも説明会を開催した。
- 平成27年度より1万4千円に減額。猟友会と相談のうえで決定した。



「捕獲状況(イノシシ)」

# 質 疑 応 答

## 6月のやり取り

### ○報告第1号

▽専決処分の承認を  
求めることについて

深澤勝議員

問 個人番号については、マイナンバー制度に基づく個人番号であると理解するが、法人番号はすでに付加されている番号なのか、そのほか申請等の制度についての窓口はどこが行うのか。

税務課長

法人番号は、国税庁長官が法人に対して番号を付加する。税の窓口は税務課であり、制度など申請窓口に関しては政策室になる。

○平成27年度身延町  
一般会計補正予算  
(第1号)

荻澤健拓議員

問 林道富士見山線、「昨年  
の5月7日に法面が崩落、  
本年3月28日にモルタル  
の吹き付けが完了。4月  
10日にガードレールの設



林道富士見山線「崩落状況」  
林道が土砂で埋まっている状況 (林道は山裾を通っている) 高圧電線は電柱ごと谷に落ちている



○木が根こそぎ崩れている状況 これからも土砂崩落の恐れあり

置完了、そして4月19日に法面がまた崩落し通行止め状態」という説明を受けた。

林道富士見山線の利用頻度は多くないと聞けが、この工事をどうしても行わなければならないのか。

林道富士見山線と旧下部町から南部町を結ぶ三石山線、この管理に大変な費用がかかることなどを

考慮すると、この2つの林道をどうしても町が管理をしていかなければならないのか、もう一点は、林道富士見山線、この林道崩落の復旧費用の見積もり額を聞く。

産業課長

林道富士見山線については、林道富士見山線は唯一、旧綴沢、富士川町から身延町、早川町まで抜ける生活

林道といつことでも町が管理をしている道路である。

身延町の町有バスも通る林道であり、その必要性は大である。

現状、崩落したままで放置しておくことはできないので、国の補助を受けながらの復旧を考えている。今後の三石山林道富士見山林道の維持管理問題については、地域に密着に

したところは町であるので、できるだけ安全な林道にするための維持管理は、町が行わなければならないと考えている。

見積りについては、その関係の地質調査、設計業務を業者をお願いしているが、県の専門員にも見ていただいた中では、1億円以上の経費がかかるという試算がでている。

<h1>議案に対する賛否</h1> <p>(賛成:○、反対:×、棄権:△)</p>	深澤勝	赤池朗	田中一泰	広島法明	柿島良行	芦澤健拓	松浦隆	福與三郎	草間天	川口福三	渡辺文子	伊藤文雄	野島俊博	河井淳
●専決処分の承認を求めることについて														●議長は採決に参加しない
報告第1号 身延町税条例及び身延町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例(マイナンバー法案等に伴う改正)	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	
報告第2号 身延町国民健康保険税条例の一部を改正する条例(税額の上限額等に関する改正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
報告第3号 平成27年度身延町一般会計補正予算(第1号)(P7参照)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
●条例の一部を改正する条例について														
議案第69号 身延町介護保険条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
●補正予算について														
議案第70号 平成27年度身延町一般会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
議案第71号 平成27年度身延町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第72号 平成27年度身延町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第73号 平成27年度身延町簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第74号 平成27年度身延町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第75号 平成27年度身延町青少年自然の里特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
●その他	「諮問第2号から第4号」人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 異議なしのため適任と意見を付すことに決定													
発委第2号 身延町議会会議規則の一部を改正する規則について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発委第3号 身延町議会傍聴規則の一部を改正する規則について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

ここが聞きたい!

# 一般質問



野島 俊博 議員

## 地域創生

### 問 人口減少・経済縮小の克服は

### 答 「鎮守の森構想」の実現を図る

**問** 人口減少と地域経済縮小の克服の考えは。

**政策室長** 約30年もの年月がかかった中部横断自動車道が3年後に完成する見込みとなっており、この道路を活用して定住促進と地域活性化に邁進し、総合戦略を策定していく中で鎮守の森構想の実現を図っていきます。

**問** 地域創生の視点から地域づくりまちづくりにおいて区画整理事業の将来展望の考えは。

**政策室長** 現在においては区画整理事業を実施する計画はないが、今後、総合戦略を策定していく中で広く住民の皆さまからの意見やアイデア等をいただき、区画整理事業を導入する必要が生じたときには事業を積極的に検討

していきたくと考えている。

**問** 「住み心地よき地域」をつくる、また「公共サービスの充実」、「安心して子どもを産み育てていける地域づくり」の考えは。

**政策室長** 本町は「住んでよし 訪ねてもよし おらが身延(まち)」を合言葉に各種事業を進めてきた。

地域づくりは、「住み心地よき地域をつくる」、「公共サービスの充実」、「安心して子どもを産み育てていける地域づくり」は大切な基本姿勢である。総合戦略策定はこの基本姿勢を念頭に、策定作業を進めていきたい。

**問** 身延高校では、今年度から地域の将来を考える人材育成を目指す生徒づく

りを進めている。そして昨年9月から山梨県立大学と連携し、教科「現代社会研究」において地域活性化を考える課題解決型の授業を行っているが、高校との連携により将来を担う若い力による「みのぶ創生」の考えは。

**政策室長** 若い方の地域に対する気持ちと、夢のある斬新な意見を聞ける機会を学校と調整する中で設定し、反映していきたい。

**問** 生産年齢人口が減少する中、人口流出と相まって地方では経済規模の縮小が生じている。地方の人口流出防止や地域経済の活性化のためには地域の課題に対応した人づくり、雇用創出が必要と考えるがこのことについての見解は。

**政策室長** これには雇用の場の確保が大変重要なことである。町内にある各種資源を活用した新たな雇用の場の創設や、中部横断自動車道の完成により甲府市・静岡市などへの通勤可能範囲の拡大による職業の選択範囲が広がることから、大いに期待をしている。

**問** 人口減少・少子高齢化が進行している。企業立地が見込めない地域において若者を確保するには雇用の場の創出だけでなく、仕事を興すことのできる有為な人材の輩出が不可欠であるが、このことについての考えを聞へ。

**政策室長** 本町の地域資源、インターネットの活用により、新たな起業が生まれ、新卒の起業を促すことを期待する。そして、新たに起業を試

みる人を支援するためには、地域としての協力体制が重要であるので広く意見を聞く中で、総合戦略の中にしっかりと位置づけをしていきたくと考えている。

#### 【その他の質問】

農業・商工業・観光・それぞれの分野での地方創生に向けた展望と連携による取り組みの展望は。



深澤 勝 議員

校舎建設準備

問 新校舎建設推進検討委員会の立ち上げは

答 第1回建設検討委員会を7月上旬に開催

中学校大規模改修工事  
設計業務委託について

問 指名業者数と入札参加業者数、予定価格と落札価格、入札回数と工期について。

財政課長 6社により指名競争入札を実施、入札参加業者も6社である。予定価格は627万円、落札価格は376万円である。入札回数は事前公表要綱に基づき1回で実施。履行期限は4月21日から6月15日である。

問 予定価格627万円に対して約60パーセント、376万円の落札は低入札価格に該当すると思われる、本町では低入札価格調査制度による調査基準価格の設定等の扱いについて。

財政課長 本町では低入札価格調査制度を導入している。今回の入札では低入札調査基準価格を418万円としたが、低入札調査基準価格を下回る376万円の入札となり低入札価格調査委員会を開催し、当該入札業者を落札者に決定した。

問 進捗率と今後の工事執行計画は。

学校教育課長 進捗率は100パーセントに近い状況である、夏休み前には施工業者を決定したい。施工に際しては授業や部活動などに支障のないよう慎重に進め、年度内の完成を目指す。

問 新校舎建設推進検討委員会設置及び協議方針

新校舎建設推進検討委

員会立ち上げの準備状況、委員の構成協議に付すべき内容協議結果を求める時期等は。

学校教育課長 第1回建設検討委員会を遅くとも7月上旬までに開催したい。委員の構成は1号委員に中学校の先生、2号委員に小学校および保育所等の保護者、3号委員に町議会の代表、4号委員として学識経験者で組織。委員の数は20人以上とする。検討する内容は、中学校の配置に関する事、新校舎建設に関する事、そのほか必要と思われる事項とする。

開催回数、結論の最終時期は明言できないが教育委員会事務局としては、28年度中に結論を出していただきたい。

問 中学校大規模改修工事に国庫支出金が充当されるが、新校舎建設協議が整った時、国庫支出金の充当がいかなる制約も妨げも発生しないか。

学校教育課長 この補助金を受けることにより、その後の学校施設整備事業になんら妨げや制約を受けるものではない。

廃校後の校舎の活用の方針は

問 長年にわたり地域の生活文化の拠りどころとして親しまれてきた中学校である。地域創生と連携し夢と希望の持てる方策を、地域と行政が一体となり対策を早急に講ずるべきでは。

財政課長 地域コミュニティの拠点が重要である、多くの意見を伺い検討する。

【その他の質問】

個人番号(マイナンバー)制度について注意喚起を。AEDの設置状況と対策について



芦澤 健拓 議員

まち・ひと・しごと創生法

# 問 「まち・ひと・しごと創生法」を町民は理解しているか

## 答 プレミアム付き商品券のチラシで広報している

問 昨年、「まち・ひと・しごと創生法」が制定され、12月補正予算で、「地方消費喚起生活支援型交付金」が交付された。プレミアム商品券で、経済を活性化するのが目的である。町民への周知は。

答 理であるという理由は、町長 合併時271人だった職員を現在204人までにまで削減したためである。

問 副町長には、本年度中に総合戦略を策定することに展望はあるのか。

副町長 実施する施策を予算化できるよう本年中の策定を目指しており、しっかりと対応していく。

問 町民との懇談会で、副町長設置の質問があった。町長就任以来、設置しない方針だった副町長を置いた理由は。

町長 3月定例会で申し上げたとおり、総合戦略策定には、現在の体制では手一杯であるため、知識経験を有する県職員の派遣を要請し、副町長に選任した。

問 現状の職員体制では無

理であるという理由は、

町長 合併時271人だった職員を現在204人までにまで削減したためである。

問 副町長には、本年度中に総合戦略を策定することに展望はあるのか。

副町長 実施する施策を予算化できるよう本年中の策定を目指しており、しっかりと対応していく。

問 公募した委員の一人は、自分が選任されたことに疑問を呈していた。また、一人は役場職員だと聞いたが本当か。

政策室長 「総合戦略策定委員」には、産・官・学・産・労言など各方面からの参画を促すよう国からも求められている。20人の委員は、議員2人、公募3人、その他15人で、男女比率や年齢層などを考慮して選考した。指摘された一人は福祉保健課在籍の臨時職

員のケアマネージャーである。

### 学校統廃合と創生法案は

問 小中学校統廃合が決まり、下部地区は全て廃校。身延地区でも、宅地分譲中の丸滝地内の小学校が廃校となる。こういう状況をつくったのは町長と教育委員会である。

答 学校のないところに若者や子どもは住めず、「学校統廃合と創生法」の間には、整合性がないと思われるがどうか、副町長にも考えを問う。

町長 学校統廃合を決めたのは、教育委員会と議会であり、町長には権限はない。人口減少・高齢化率は大変厳しいが、国の施策に積極的に参画して、活力ある町づくりに努める。

副町長 学校統廃合について、発言する立場にはない。現在、本町が置かれて

いる現状をしっかりと見極めて総合戦略策定に尽力する

### 学校の休校措置は

問 総合戦略が奏功すれば、若者や子どもたちがこの町に戻ってくることも考えられる。その時のために閉校となる3校を休校にしておくことはどうか。

町長 議会で条例が改正されたので、休校しておくのは有効ではない。

問 休校のために条例改正とか予算措置が必要か。

学校教育課長 閉校にするという学校設置条例が改正された以上、休校にするためには、条例改正が必要である。

### 通学バスの試験運行は

問 通学バスの経路で試験運行をしたというのは事

実か。事実ならば、結果は、いつ頃議会と保護者に報告するのか。

学校教育課長 試験運行したのは事実。現段階では中学校統廃合準備委員会へ説明報告し、その後、協議調整されたものを議会等へ説明したいと考えている。

問 試験運行を自撃した町民が、信号無視や速度規制を順守していなかったと報告しているか。

学校教育課長 法令順守は当然であり、安全運転であったと思う。

問 説明会などでは30分以内と答えていたが、統合準備委員会では37分とか38分と言っていたそうだが。学校教育課長 今後、何回かバスを走らせて確認していく。



松浦 隆 議員

統合準備委員会

**問** 統合準備委員会の傍聴を議員にも認めない理由は

**答** 自由に意見を述べるように会長が判断し決定された

**問** 中学校統合準備委員会の進捗状況は。

**学校教育課長** 2月17日以降、役員の選出、校名、制服、スクールバス、校章校歌等について協議され、おおむね予定どおりに進んでいる。

**問** 学校は地域のコミュニティで、保護者の声と地域の実態を踏まえた学校づくりを望むと、1月に文部科学省から通知があった。まさに統合準備委員会に求められている内容だが、教育委員会はどう受け止めているのか。

**教育長** 協議内容はかなり進んでいる。通知の内容を十分留意し、今後の小学校の統合にも、教育委員会として斟酌して努力していきたい。

**問** 統合準備委員会の学識経験者が、地域の声を聞か

ない事実があるが。

**教育長** 今初めて聞いた。

**問** 統合準備委員会の傍聴が認められない理由は。

**学校教育課長** 第1回は教育委員会が招集し、役員の選出や委員に自由に意見を述べてもらう配慮から認めなかった。

第2回目以降は、会長の判断と委員の了解の上で保護者代表に傍聴を認めている。

**問** 議会は行政の監視機関であり、議員の傍聴を認めるべきではないか。

**教育長** 準備委員会が所期の目的を達するためにどうしたら良いかを考え、会長・委員が判断し、方向性を決めた。

**問** 統合準備委員会に、小学校の保護者にも参加してもらい、意見を聞くべきで

はないか。

**学校教育課長** 委員の方に、小学校の保護者の意見要望も聞いてもらっている。

また、委員会の会議録や資料等も公表しており、意見等の吸い上げはそれで十分だと思っている。

**問** スクールバスの運行ルートは。

**学校教育課長** 5系統で運行する。今後、乗車場所、安全対策、運行時間等を協議検討する。

**問** 5月19日にバスで検証しているが目的は。

**学校教育課長** バスで乗車場所の施設の安全確認と乗車場所、渋滞の状況の確認等を行った。

**問** 今回の検証走行で安全確認のために停車した事実はないか。以前乗用車で検証した所要時間に合

わせるために、バスでの走行検証をしたのではないか。

**学校教育課長** それは議員の推測ではないか。

**【要望】**

学校統合は、保護者・住民との信頼関係のもとで進められるべきであり、今後も教育委員会の真摯な対応を求める。



スクールバス



川口 福三 議員

地方創生総合戦略

# 問 地方創生策定委員の構成は

## 答 議員・公募・関係団体・学識経験者である

**問** 委員の組織構成はどのような形で構成されているか。

**政策室長** 委員については全員で20人、構成は議会議員2人、町民からの公募3人、関係団体10人、学識経験者5人である。

**問** 総合戦略について内容等が理解された上での委員選考か。

**政策室長** 国から示された委員の構成を参考に、身延町総合戦略策定委員会設置要綱を定め選考した。

**問** 組織の中で地方創生に対して理解された中で選考したのか。

**政策室長** 委員の委嘱式のときにも説明し、これからも広報等で説明をしてい

きたい。

**問** 委員応募数と決定条件は。

**政策室長** 10人の応募があり、選考にあたっては「社会的活動の経験、性別、年齢、地域性等を総合的に考慮する」とこの要綱により選考した。

**問** 中学校統合計画の進行状況と今後の進め方について伺う。

統合反対の保護者への意向調査をされたか。調査をした場合、その結果について伺う。

**学校教育課長** 統合反対の保護者への意向調査は行っていない。

**問** 遠距離通学に反対し、越境通学を多くの子ども保護者が希望している。教育

委員会の対応は。

**教育長** 区域外就学は、学校教育法施行令により、「区域外就学を希望する児童生徒の保護者は就学させようとする中学校を設置する市町村の教育委員会」の承諾を証する書面を添えて住所の存する市町村へ届け出なければならぬ。

また、承諾を与えようとする場合には、あらかじめ児童生徒の住所の存する市町村教育委員会に協議する」と規定している。市川三郷町教育委員会から示される案件について、それぞれ個別事案として協議し判断する。

**問** 久那土、西島地区においては個々ではなく両地域の子どもが六郷中へ通いたいと言っている。遠距離通学より隣接町への通学

の方が安全である。

**教育長** 区域外就学は法令等に基づいて個々の事情により決める。地域を二括して、あるいは団体としていふことは認められない。

**問** 「個々で条件が合えば」といふことであるが、隣接町の方が安全に通学できるといった場合、許可するのか。

**教育長** 安全であるか、安全でないかという議論は考え方でいろいろある。町ではスクールバスで送迎する計画で、安全策についても準備委員会等で検討している。

**問** このまま進めると陸の孤島となる。過日噴火した口永良部島、小中合わせ13人でも島に学校がある。義務教育、地域に根差

した教育、地域の伝統文化を学びながらの教育、そして勉学に励む。これが基本である。旧中富町時代、中富中になる前に分教場方式を取った経緯があるが、その考えは。

**教育長** 統合計画を進める中で分校とか分教場の考えはない。



渡辺 文子 議員

学校統合問題

問 「本町の統廃合は丁寧さに欠けると」下村大臣が答弁

答 大臣答弁の解釈に違いがある

問 畑野君江衆議院議員が

本町の統廃合計画の進め方が全国的に見てもあまりにも強引なやり方であると国会質問をした。

今回の統廃合の手引き

には保護者や地域住民との共通理解を得ながらとか、行政が一方的に進めるものでなく保護者の声を重視しつつ地域住民の十分な理解と協力を得るなど丁寧な議論を行う必要があるとしているが、本町の進め方はこれらの教訓や原則が守られていないとの質問に下村文科大臣が丁寧さにかけると認め、住民の理解と協力を得るよう徹底していく考えを述べたが。

教育長 その解釈と反対で、

本町の学校統合について下村大臣が、支持し肯定した発言と解釈している。

問 国会の中で本町の学校

統合のやり方が論議されていたが、最高責任者としてどう考えるか。

町長 素晴らしいことを皆さんが決めてくれた。そのことを私は支持する。国の言ったことには答えられない。

問 3月議会で採択された

請願への対応は

教育長 中学校統合準備委員会に小学校の保護者を加えることは、設置の時点で協議し、すでに協議が進んでいるので考えていない。

問 統合準備委員会の中で

小学校の保護者も入れて欲しいという意見に対し、

小学校の保護者の意見はあなた達の責務と聞いたが、それは教育委員会の仕事ではないか。

教育長 それぞれの中学校の保護者会の対応は違

うが、ある地域では小学校の保護者会が同時に協議し、意志決定をしている。

問 統合準備委員会の傍聴を委員からも要望があったと聞いた。私の一般質問には認めるような答弁だったが。

教育長 一番関心のある保護者を各校2人までとし変えるつもりはない。

問 保護者が心配している

通学時の災害等についての対応と責任は。

教育長 生徒の登下校まで、町の責任で対応する。

問 ○教育振興基本計画は

以前質問もしたが、委員を公募するのか。

教育長 事務局でいろいろな案を考えているので、今ここでは申し上げられない。

問 小学校統合準備委員会

に地域代表を入れるべきだが。

学校教育課長 中学校統合準備委員会の組織や構成を基本的に踏襲しようと考えている。

問 区域外就学はどのよう

基準で判断するのか。

学校教育課長 この要綱に照らし合わせ、個別の事案として判断する。

学校教育課長 小中学校

における就学すべき学校の指定変更に関する取扱い要綱に基づき判断をする。

問 今まで認められていた

部活や家庭の事情など

今後も認められるのか。

学校教育課長

この要綱に照らし合わせ、個別の事案として判断する。

○教育振興基本計画とは

教育振興に関する施策を総合的、計画的に進めるための基本計画。改正教育基本法で、政府が作り国会に報告することが定められた。地方自治体も国の計画を参考に、地域の実情に応じた基本計画を作ることが努力目標となっている。

○富士川町はすでに策定済み



赤池 朗 議員

振り込め詐欺防止策

# 問 振り込め詐欺防止対策について

## 答 被害状況等の動向を見ながら、検討して行きたい

**問** 身延町の75歳以上の高齢者のいる世帯数と本町における近年の被害状況と被害額は。

**総務課長** 世帯数は現在2777世帯で、被害額は、捜査上の関係から情報はもらえませんでした。被害状況は、平成24年度(2件)、25年度(1件)、26年度(0件)である。

**問** 今までどのような防止対策を実施してきたのか。

**総務課長** 防災無線での注意喚起やチラシを全町に回覧した。

**問** 高齢者がいる世帯に対して防止用機器の貸出しや購入補助をすることを考えるか。

**総務課長** 本町での被害状

況等の動向を見ながら、検討して行きたいと考えている。

**【要望】**  
町民の被害をなくし安心して住める町にするために、町で出来る事は積極的に取り組んで行くよう求めます。

**問** 町営バス中富線の運行経路の説明を

**政策室長** 新早川橋～鯉沢線、古関～甲斐石間線、中富南線の3路線である。

**問** 高校生や町民が通学や通勤等に利用出来るようコースの設定と運行時刻を再検討して、通学時間帯に合うよう変更して欲しい。

**政策室長** より利便性の高

い運行コースの検討やJR及び他町の運行バス等との接続について調整して行きたいと考えている。

**問** 町民に開放されている体育施設の利用状況は。

**生涯学習課長** 平成26年度の利用者数は、全体で延べ8万3896人である。

**問** 施設等に対する要望等の把握及び修理補修等はどのように対応しているのか。

**生涯学習課長** その都度報告をいただけるようお願いをしており、緊急性等を判断したうえで修繕を行っている。

「安心して利用できる安全な施設を提供すること」を目標として施設の維持管理に努め、「町民のちスポーツ」の機会を提供で

きるよう取り組んでいく。

**問** 安全な施設を利用する為に、私たち利用者自ら出来る事は無いのか。

**生涯学習課長** 施設・設備・器具等を破損させた場合や、異常に気がついたら速やかに連絡していただきたい。

**問** 甲南グラウンドと勤労センターグラウンドの照明が一部切れており、暗くて危ない状況だが、修繕計画はどのようにしているのか。

**生涯学習課長** 甲南グラウンドについては、照明の支障となっている木の枝の伐採も含めて近々に対処する。

勤労センターは身延町観光振興協議会と費用負担等についての協議を行

い、早期に改善できるように対応する。



町営バス中富線(切石地内)

# レポート

## 予算審査特別委員会

委員長 福 與 三 郎

### 問 現在、身延中学校の防災備品の保管は

### 答 空き教室を利用し、保管している

#### ●現地調査

◎林道富士見山線

◎災害崩落現場

◎特別養護老人ホーム

「みその里(ごみ)」

#### ▽27年度一般会計

#### 補正予算

#### 【政策室】

問 身延町総合計画策定業務委託料344万3千円の減額理由と総合戦略との関係は。

答 当初予算算定時には単年度で行う予定であったが、総合戦略の見極めの関係で28年度との2力年に変更した。今回の減額分は、全額28年度に継続する。

問 企画費中「委託料」の

●移住プロモーション動画

作成費64万8千円の内容は。

答 総務省のポータルサイトに掲載する動画を作成

するもので、全国市町村が

参加し、特別交付税で措置される。

問 定住プロモーション動画

作成は、身延の特徴を出していかなければなら

#### ●移住プロモーションとは、

例えば、

・「住み替える」、

・「住み帰る」など、

身延町の魅力の発信や移住への動機

づけを図り、本町への移住を促進させ

ることを目的とします。

ないが、本町では以前、

空き家について調査を行ったが、その結果は生

かされているのか。

答 23年に山梨県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業で空き家を調査し、空き家状態も段階的に区分

されているが、調査員の主観で区分されているため、今回、総合戦略の先行型で前回のデータを元に、再調査を行う予定である。

空き家バンクへの意向

調査も行う予定であり、防災面や環境面など、他の課でも利用できるようにしたいと考えている。

問 企画費中「委託料」、総合教育会議議事録作成業務委託が計上されている

が、教育委員会で事務を行うものではないのか。

答 事務局は、町長部局の政

策室で行うよう身延町総合教育会議設置要綱で定められている。

#### 【建設課】

問 歳入、国の住宅費補助金641万6千円の内容は。

答 過去の大地震で倒壊した建築物が、緊急輸送道路等を塞ぎ、避難や救急・消火活動、緊急物資輸送等の妨げになった。

今後、緊急輸送の道路(国道・県道)の妨げになりそうな対象物24件を耐震診断する費用に対する補助金である。

内訳は、国が4分の2、県・町が4分の1ずつである。

# 6月例会定例

# 委員会



●身延中学校 防災倉庫設置場所 グラウンド東側

## 【学校教育課】

**問** 身延中学校防災倉庫設置工事の内容と現在の保管は。

**答** 面積3024平方メートルの軽量鉄骨構造の倉庫である。

統合準備委員会の要望

により、今年度は統合に向けて備品教材等の仮置き場として利用し、28年度から防災倉庫として使用する。

現在は、空き教室を利用して保管している。

**問** 防災倉庫の移動は可能

か。  
**答** 基礎はコンクリートであるため壊すことになるが、プレハブなので移動は可能である。

**問** 役務費中、手数料の説明を求め。

**答** 中学校統合に向けて4校の不要になった備品教材等を随時処理できるよう、夏休み前にコンテナを設置する。

8立方メートルコンテナ25台で、身延中学校に10台、その他3校に5台ずつ設置する費用。

## 【生涯学習課】

**問** 青少年自然の里特別会計繰出金の減額理由および今後の運営は。

**答** 減額は給与等の改定による減額である。

県立の施設であり、今年度末で町への指定管理が終了するため、今後の活用については県において検討される。

## ▽27年度介護保険特別会計補正予算

## 【福祉保健課】

**問** 介護保険システム改修業務の内容は。

**答** 介護保険法の利用者負担や高額介護サービス費の見直し等、介護保険法が改正された内容をシステムに反映させるための業務である。

**問** 特別養護老人ホームの入所要件が介護3以上に

限定され、要介護1・2の人は入所できなくなったが、町ではこの状況をどのように考えるか。

**答** 要介護1・2でも、在宅生活が困難な定の事情があれば、施設の判断で特別的に入所が認められる場合がある。

町として、適切に関わりながら対応したい。

**問** 要支援・要介護認定を受けている人は何人いるのか。

**答** 本年5月末で1114人である。

内訳は、要支援1が59人、要支援2が104人、要介護1が197人、要介護2が211人、要介護3が206人、要介護4が182人、要介護5が155人である。

**問** 特別養護老人ホームへの入所待機者は何人いるのか。

**答** 昨年4月の状況であるが、入所待機者は400人であり、その内、要介護3以上の人は200人である。

**問** 日本年金機構では、職員

のパソコンがメールによりウィルスに感染し、個人情報報流出が問題になっているが、介護保険システムのセキュリティ対策は、どのようにしているか。

**答** 介護保険システムを使用できるのは、介護保険担当の3人のみに制限されている。また、外部からシステムへ不正に侵入することを防止するため、職員がメールを送受信する情報系ネットワークから切り離されている。

# 表彰



福與 三郎 議員

このたび、山梨県町村議会議長会より、本町議会議員の福與三郎氏が「自治功労者（町村議会議員10年以上在職者）」として表彰を受けました。

衷心より敬意を表するとともに、ご祝詞を申し上げます。

## 町村議会議員研修

日時 平成27年5月22日  
場所 山梨県自治会館

「地方創生に向けた町村議会の対応」と題し、今村都南雄、中央大学法学部名誉教授から「地方創生」の登場の背景、地方版総合戦略における地方議会の役割等についての研修を受けました。

地方創生における地方議会の役割は非常に重要であり、地方議会の対応能力が今まで以上に問われていることを強く感じる研修でした。



## 全国町村議会議長・副議長研修会

日時 平成27年5月26日(火) 27日(水)  
場所 中野サンプラザホール

帝京大学経済学部内賞教授が「地方自治の母国に負けない我が国の町村議会」ふるさと創生から地方創生へをテーマに基調講演を行いました。

その中で、「地方自治体は消滅しない」と自信を持つこと。「自治体は自ら考え、自ら行動する」という原則を忘れてはならないとお話しされました。

その他、全国の先進議会の議長をパネリストに迎え、「これからの町村議会を考える」をテーマとしたシンポジウム等に参加してきました。



## 組合議会

議会名	定例・臨時	開催日	案 件
飯富病院組合議会	定例会	6月23日(火)	平成27年度身延町早川町国民健康保険病院一部事務組合病院事業会計補正予算(第1号)

### ★表紙について (No. 42 - p 1)

- ・桜の花の下、園児の皆様の笑顔がほほえましくみせていただきました。ただ、少人数なので全員の写真が写るアングルで撮影してほしかったと思います。

### ★町長施政方針 (No. 42 - p 4)

- ・地方債残高の抑制も大事だが、社会保障費を削れば結果的に負となってかえってくるのではないかと。
- ・補助金頼みではなく、町独自の施策を進めてもらいたい。
- ・良く読ませてもらった。全国的に少子化対策はなされていると思う。身延町の特色を生かし、住みたい町を住民と共に作ってほしい。

### ★質疑応答 (No. 42 - p 6 ~ 7)

- ・歳入減の現状の中で最大限のサービスは何ができるか。議員の方々には厳しい精査をお願いします。
- ・このコーナーは後出の一般質問と同じような内容で新鮮味を感じない。

### ★教育委員長教育方針 (No. 42 - p 5)

- ・教育問題も少子化により大変だと思う。身延の特色を生かして、子どもをこの町で育てたいと考える教育を考えてほしい。

### ★議案に対する賛否・討論・臨時会 (No. 42 - p 8 ~ 10)

- ・子どもの教育環境を考えず、手続き上のことで議論している。子どもがかわいそうだ。町当局と教育委員会には受け身ではなく、積極的な情報の公開と未来に向けての展望を発信してほしい。

### ★おじゃまします (No. 42 - p 24)

- ・小さい子どもがいないので、こんな会があることを知らなかった。町で皆様がいろんな活動をしていることを紹介してくださることはとても良い事だと思います。子どもさんの顔が良かった。

### ★組合議会・モニター通信 (No. 42 - p 22 ~ 23)

- ・組合議会は掲載に必要性を感じません。モニター通信は一頁によくまとめられて良いと思います。
- ・案件が議題だけなので中身がわからない。

### ★町政全般についての意見、要望等

- ・町で実施している生活習慣病の検診は基本的な項目の結果しか得られない。早期発見、早期治療を考えて人間ドックを選択する時に、費用の一部を助成することは出来ないか。他の市町村では年齢条件などをつけて、助成する制度を設けているところもある。※本町でも国民健康保険加入者には、年齢条件を満たせば町から費用の一部を助成する制度があります。
- ・中学校統合問題はあいかわらずですね。なによりも子どもたちのために、より良い環境を作っていただきたいです。
- ・議会だよりの中で多くの専門用語が使われていますが、用語の説明をそのページの下にでも注釈として入れてください。
- ・私の家は梅平、旧国道52号にあり、身延高校、身延中学校の生徒の通学路となっています。生徒のみなさんは、朝夕の登下校時や部活中も出会った人に元気にあいさつをします。全く知らないウォーキングを楽しむ観光客や配送中の業者の方や工事をしている作業員の方々にも自ら声をかけます。たまたま静岡から来ている職人さんたちから賞賛をうけました。「生徒からあいさつされた。みんながあいさつをする。素晴らしい。」と驚かされていました。事件が低年齢化して顔をしかめたくくなるような暗い記事が報道されますが身延は違います。当たり前の事だけど、こんな良い事を何かで発信してください。

# モニター通信

(議会だよりNo.42の意見・感想等)

議会広報モニターの皆様のご意見・ご感想等を要約したものです。貴重なご意見等を参考に、町民の皆様への「心に伝わる」議会だよりを目指します。

### ★平成27年度予算決まる (No. 42 - p 2 ~ 3)

- ・人口減少の続くなか町民個人の負担がだんだんと多くなりつつある昨今、財源の確保が非常に厳しくなっている事はまぎれもない事実。できるかぎり無駄をなくす努力をすることが必要な事だと思います。

### ★一般質問 (No. 42 - p 11 ~ 17)

- ・ピロリ菌は一度除菌するとほぼ胃がんのリスクは減少する。保険の適用にもなったので、町としても予防検診に取り組むべきである。
- ・町長への質問の住みよい町づくりについて、今後の町の方向を具体的に是非お伺いしたいです。
- ・今回、議員の皆様がいろいろ質問されましたが、農業に関する質問がみられなかったのは残念でした。恵まれた環境の中で増えつつある遊休農地を有効的に活用し、地域の特産物づくりや若い人達に関心を持ってもらえる農業を考えてほしいと思います。
- ・相も変わらず同じような顔ぶれであるが、鋭い視線で質問しているのがよくわかります。一方で言われているように住みよいまち、住みたくなる町を目指しているわが町は学校を無理やりなくす努力をしている感じはどこへ向かっているのでしょうか。問答を読ませてもらって感じました。

### ★委員会レポート (No. 42 - p 18 ~ 21)

- ・6P~7Pの議員でチェック質疑応答と重複している。委員会、定例会本会議質疑と一般質問の流れが理解できません。いずれにしても多方面にわたり住民サービスについて文面でわかりました。
- ・子育て支援課に本町にはどのような施設があるのかと質問しているのは議員さんだと思いますが、そんなことも理解できてないのかと思いました。



# おじゃまします



## 身延町包括支援センター 若返り教室



65歳以上の町民の方を対象にした「若返り教室」におじゃましました。

この日は、16名のみなさんが参加され、ボール等を使った簡単な体操に取り組んでいらっしやいました。

健康運動指導士の指導のもと最後まで笑い声が絶えませんでした。

参加された方にお話を伺っても、「毎回楽しみにしているよ。」「お友達と一緒に参加して、本当に楽しい。」と終始笑顔で答えていただきました。



友だち・ご近所・  
サークル仲間の皆様  
(おひとりでも大歓迎)

### 議会の傍聴に お出かけください

9月定例会は、9月上旬から  
中旬を予定しています。

日程等は決定次第、ホーム  
ページ等でお知らせします。

問い合わせ先 議会事務局

この紙面「おじゃまします」のコーナーに登場していただける  
団体(愛好会、スポ少・サークル等)を募集します。  
日頃の活動を町民のみなさんに紹介してください。

①団体名 ②活動内容、活動日 ③代表者名 ④代表者連絡先  
①～④までを下記のいずれかの方法(電話・FAX・メール)で応募し  
てください。  
(応募が多い場合は、順次紹介させていただきます。)

【募集期限】 平成27年8月31日(月)

【応募先】

- ①電話0556-42-4807 議会事務局
- ②FAX0556-42-2127 議会事務局あて
- ③メールアドレス gikai@town.minobu.lg.jp